

治療・健康に熱い思いを抱く薬剤師を育成 — 女子大学が薬学部を開設 —

女子大学は2005年4月、京田辺キャンパスにおいて薬学部医療薬学科（入学定員120名）を開設する予定で、現在、設置認可申請中です。

求められる実力派薬剤師

医療が高度化するとともに医薬分業が急速に進展している現代において、薬剤師には、病棟における服薬指導、薬歴管理、リスクマネジメント、有効かつ安全な薬物療法の提供、医薬品情報の吟味と伝達や治験の推進といった業務の高度化がより一層強く求められています。

これまでの薬学教育においては、病院や薬局で働く薬剤師の養成に加えて、医薬品の創製に関わる基礎研究、医薬品開発、医薬品製造に従事する研究者・技術者、衛生化学や薬事行政従事者などの多様な人材を養成してきましたが、近年、医療全体に対する一層の質の向上と改善が求められ、特に医療人としての質の高い薬剤師養成に対する期待が寄せられています。

そうした中で、女子大学では医療現場において医師、看護師、

臨床検査技師、管理栄養士等とともにチーム医療の一翼を担い、うる真に質の高い実力のある薬剤師を主として養成します。

同志社らしさを生かした薬学教育

① 医療薬学科としての特色

特に医療系・臨床系の科目を多く配置しています。医療の高度化および医薬分業の進展に対応し、医療人としての高い専門知識と技能を有するとともに、医療倫理を身につけ、チーム医療において十分に責任を果たすことができ、医療チームのメンバーや患者から信頼される優れた薬剤師を養成します。

② キリスト教主義教育の特色

建学の精神であるキリスト教主義教育により、豊かな人間性を持った薬剤師を養成します。キリスト教主義教育を標榜する本学として、医療倫理・生命倫理についての深い理解を持ち、使命感を持って社会で活躍できる薬剤師を養成します。

③ 国際主義教育の特色

女子大学は国際主義教育を標榜し、既存の各学部・学科にお

いても常に世界を意識した教育を行い、ボーダーレス化がますます進展する国際社会で活躍できる人材を送り出してきました。薬学部においてもその伝統を受け継ぎ、確かな英語運用能力を身につけさせ、多様な文化を理解し、国際的に活躍できる人材を世に送り出したいと考えています。

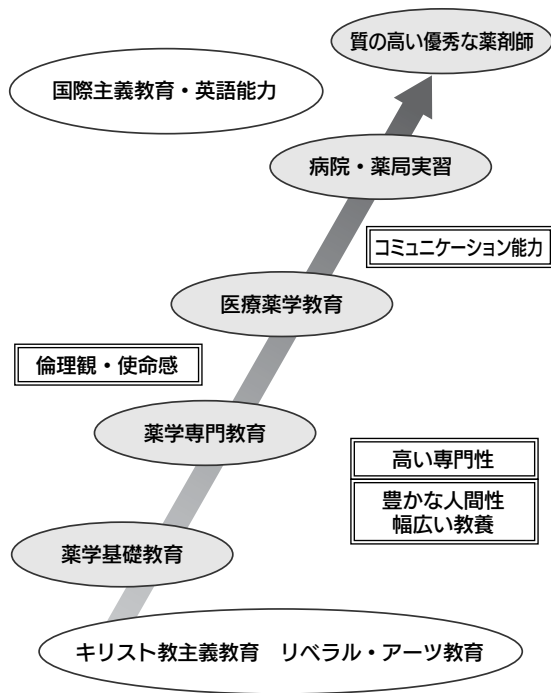
④ リベラル・アーツ教育の特色

女子大学は人文科学系、社会科学系、芸術学系、情報学系、家政学系、栄養学系の学部学科を有し、多様な分野の科目を履修する機会に恵まれています。薬学部の専門教育においても、現象面のみにとらわれることなく、常に原理的、根源的なものの見方を徹底させ、専門の知識・技能を、応用力をもつて正しく実践する力を身につけさせる真のリベラル・アーツ教育を実践していきます。

充実した実務実習カリキュラム

教育課程は、女子大学が掲げるキリスト教主義、国際主義、リベラル・アーツ教育をベースに、有機化学・分析化学・生物学・衛生化学などの薬学基礎科目、薬の作用や効果的な使用方法など実験を交えて学ぶ薬理学・薬剤学・医療薬学などの薬学専門科目、そして得た知識を実際の医療現場や薬局でどのように生かしていくかを学ぶ病院・薬局実務実習などで編成されています。また、薬剤師国家試

■同志社女子大学 薬学部医療薬学科の特色 概念図



験を念頭においた「薬学特別演習」では、薬学部での専門教育の総まとめを行い、卒業年次に全学生が薬剤師国家試験に合格することをめざします。

様々な分野への女性の社会進出が盛んな現代において、医薬品に関する専門家として疾病の治療のみならず、その予防にも寄与して地域社会の健全・健康な発展に尽くしたいとの熱い思いを抱く女性を育成すること。それが薬学部開設の願いです。

<http://www.dwc.doshisha.ac.jp/>

文理融合教育のパイオニアめざして — 大学京田辺キャンパスに文化情報学部を開設 —

同志社大学としては9番目の学部となる「文化情報学部」が、設置認可申請書類の提出を終え2005年4月に開設される予定となりました。現在、京田辺の地に「文化情報学部」が入る夢告館も建築中です。1学部1学科、教員25名、入学定員250名の新学部は、文理融合型の教育を試みる新しいタイプの学部です。

文化情報学部とは？

文化情報学部では、人間の精神的・知的活動の表現としての「文化」について、多様な視点から様々な分析手法を駆使して深く研究し、文化の基底にある人間の本質の理解を目指します。このためには、文化の諸現象に関する深い知識、データによって現象の理解を試みるデータサイエンスの知識など、人文・社会科学系と自然科学系の異なる学問分野の知識を有機的に結合させた新たな教育研究活動を展開する必要があります。伝統的な人文・社会科学系の学問対象に、自然科学的な研究手法を融合するなどの学際的な教育研究活動を展開することにより、時代が求める新たな学問分野を開拓するとともに、文化の背後に

ある個別的・人間的な発想法と科学技術の根底にある普遍的・論理的な思考法の双方を兼ね備えた柔軟な発想能力を持ち、高い倫理観と責任感を有する国際社会で活躍できる人材の育成をめざします。

プロジェクト型の演習と「コロキアム」

文化情報学部では、複雑で多様な文化的諸現象を読み解く能力を身に付けさせるため、多くの演習科目を設置し、基礎学力の修得に役立てると共に、应用能力を身に付けさせるようカリキュラムを編成しています。具体的には、一年次に文化情報学に関係する興味深いテーマを扱った「トピックス科目」を履修させ学生の知的好奇心を喚起し、学問的興味を持たせ、学習の動機付けに役立たせます。また、導入的な科目を設置し、データによって現象を理解する面白さと必要性、文化と言語および情報における普遍性と個別性をめぐる課題に学生を誘い、自らが主体的に学ぶ姿勢を作り出します。二、三年次には、基幹的な科目を配置し、文化・言語・情報の分析手法、データサイエンスの基礎を修得します。特に、文化と言語および情報に含ま

れる様々なタイプのデータを正しく収集し、保存し、必要なデータを取り出し、それらを基に新しい情報や知識をつくり出すために必要な収集・検索・分析などの基本的な技法を知識だけの修得でなく、演習などの実体験を通じて習熟させます。三、四年次には展開的な科目を配置し、一年次より積み上げて修得してきたデータサイエンスの諸手法で、実際の文化現象を説明する能力を養います。

このようなカリキュラムのなかでも、専門分野を異にする複数の教員と学生が共同で展開する実践的な演習「プロジェクト」は、本学部の特色の一つです。プロジェクト型の演習で、多様な価値観や考え方を持つ人との連携・交流が深まることにも、幅広い視野と判断力が養成されることにもなります。また、学年横断的に学生を同一グループに所属させる「コロキアム」も特色の一つです。この科目は、一年次生には、研究の進め方や問題解決の方法などを知る機会となり、三年次生には、研究テーマの発見と具体的発想の披露の場となり、四年次生には研究の発表の場となり、同時にプレゼンテーション能力の研鑽の場ともなります。学年を越えた研究交流を行い、自らの考え方を主張し、行動できる心豊かな人材の育成を図ります。

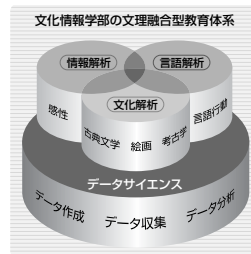
文理融合教育のパイオニア

本学部のような文理融合型の教育研究を行う学部は、他大学にも少なく、開設後もパイオニアとして避け得ない多くの課題が予想されますが、教員、職員とも力をあわせ本学部が文理融合型の高等教育のモデルとなるよう努力いたしますので、ご支援、ご協力のほどをお願いいたします。

■文化情報学部の概要 (予定)

学 部 名：文化情報学部
構 成：文化情報学科(1学科制)
開 設：2005年4月
学 位：学士(文化情報学)
入学定員：250名
専任教員：25名
校 地：京田辺校地

<http://www1.doshisha.ac.jp/~bnkjoho/>



■入試概要 (予定)

	試験日	教 科	科 目
全 学 部 同 一 日 程 試	2月4日(金)	外国語	英語 I、英語 II、リーディング、ライティング
		国 語	国語 I、国語 II
		地 歴	日本史 B、世界史 B、現代社会、政治・経済、
		数 学	数学 I・数学 A(数と式および数列)・数学 II・数学 B (ベクトルおよび複素数と複素平面) から 1 科目
A 方 式	2月6日(日)	外国語	英語 I、英語 II、リーディング、ライティング
		国 語	国語 I、国語 II
B 方 式	2月8日(火)	外国語	英語 I、英語 II、リーディング、ライティング
		国 語	国語 I、国語 II
		地 歴	日本史 B、世界史 B、政治・経済、
		数 学	数学 I・数学 A(数と式および数列) から 1 科目

文化・社会の活性化に向けて

— 文学部・文学研究科改組・再編 —



大学文学部長
黒木 保博

2005年4月、文学部を改組・再編し、図1のとおり、文学部と社会学部の2学部に変更されます。

組織面での一番大きな変更点は、従来の専攻ユニットを基本にして組み替え、専攻組織が学科組織に変わることです。社会学部は、従来の社会学部4専攻が中心になりますが、その組み合わせには文化教育学専攻が加わります。

図1 新しい文学部と社会学部の構成

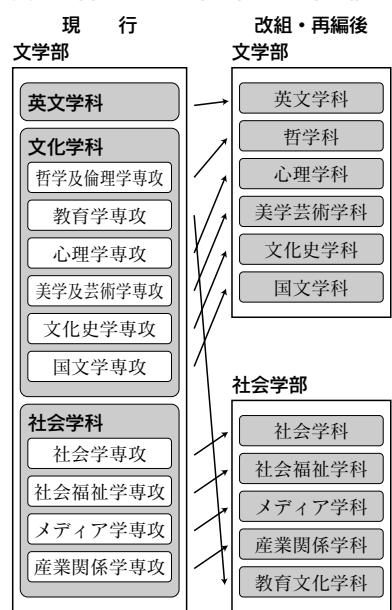


表1 文学部、社会学部の規模

(注)教員数に任期付教員は除く。

	現行			改組・再編後			学位名	
	入学定員	収容定員	教員数	入学定員	収容定員	教員数		
文学部	英文学科	昼間主	290	1,160	290	1,160	英文学	
		夜間主	30	120	30	120		
	哲学科	57	228	57	228	8	哲学	
	心理学	62	248	62	248	8	心理学	
	美学芸術学科	58	232	58	232	7	美学芸術学	
	文化史学科	107	428	107	428	13	文化史学	
国文学科	昼間主	88	352	88	352	11	国文学	
	夜間主	30	120	30	120			
合計	722	2,888	70	722	2,888	73		
社会学部	社会学科	72	288	7	80	320	8	社会学
	社会福祉学科	73	292	8	90	360	9	社会福祉学
	メディア学科	72	288	7	80	320	8	メディア学
	産業関係学科	73	292	7	80	320	8	産業関係学
	教育文化学科	58	232	9	60	240	9	教育文化学
	合計	348	1,392	38	390	1,560	42	

社会学部では、ファーストイヤーセミナーを設置して1年次生をより早く大学での学習レベルに導くことを目指します。また、学部共通必修科目を設置して社会学部学生には共通に持つべき基礎力を求めます。

主な入試改革としては、社会学部社会福祉学科が高校の福祉科等学習者に推薦選抜入試の道を拓きます。教育文化学科は他の社会学部の学科同様にスポーツ推薦選抜入試を実施します。

一般選抜入試では全学的に文系学部の複数回受験が導入されますので、文学部、社会学部とも本学への入学を希望する受験生に多数の受験機会を与えることができるようになります。

学部の改組・再編に合わせて、大学院

図2 文学研究科の改組・再編

文学研究科		文学研究科	
博士前期課程 又は修士課程	博士後期課程	博士前期課程	博士後期課程
哲学専攻	哲学および 哲学史専攻	哲学専攻	哲学専攻
英文学専攻	英文学専攻	英文学・ 英語学専攻	英文学・ 英語学専攻
社会福祉学 専攻	社会福祉学 専攻	文化史学 専攻	文化史学 専攻
文化史学 専攻	文化史学 専攻	心理学専攻	心理学専攻
心理学専攻	心理学専攻	国文学専攻	国文学専攻
国文学専攻	国文学専攻	美学芸術学 専攻	美学芸術学 専攻
新聞学専攻	新聞学専攻	社会学研究科	
美学および 芸術学専攻	美学および 芸術学専攻	博士前期課程	博士後期課程
教育学専攻	教育学専攻	社会福祉学 専攻	社会福祉学 専攻
社会学専攻	社会学専攻	メディア学 専攻	メディア学 専攻
産業関係学 専攻		教育学専攻	教育学専攻
		社会学専攻	社会学専攻
		産業関係学 専攻	産業関係学 専攻

http://www.doshisha.ac.jp/

文学研究科も図2のとおり2005年4月から文学研究科と社会学研究科に改組・再編されます。

大学院は学部組織を基礎にしていますので、教育学専攻が学部と同様に社会学研究科に移行します。産業関係学専攻には博士後期課程が設置されます。文学研究科、社会学研究科とも一部の専攻では名称変更が行われます。変更後の名称では、哲学専攻(以上、博士後期課程のみ)、英文学・英語学専攻、美学芸術学専攻、メディア学専攻(博士前期課程・後期課程とも)が新しい専攻名称です。

今回の組織変更を通じて、文学部と社会学部が、ますます世界的に、より日本・京都市的な視野をもって文化・社会の活性化に寄与していく人材を養成することが期待されています。

学部の規模は表1のとおりです。学生定員については、社会学部で若干の収容定員増加が認められました。教員数は、大学の教員増員計画により文学部・社会学部合わせて16名の増加となりますので、さらに教育の質を高めていくことができます。

同志社大学文学部は1920年の大学令による大学の改編以来80年を越える歴史を持っています。その間、社会的要請に応え各学科・専攻の研究・教育活動を深化すればするほど組織は一層専門分化してきました。学生数や教員数を含めて考えましても組織の肥大化と硬直化は否めないと考えました。対外的に見ましても学部イメージが明確に伝わりにくくなっていました。これらの問題意識と大学改革の危機意識から、1994年以來改組・再編の議論を積み重ね、今回の改革になりました。

改組・再編に当たって、文学部、社会学部とも学位の名称を学科ごとに区分することになりました。また、それぞれの学科において教育課程を見直しました。導入教育、少人数教育はこれまでの実績をさらに強化します。また、科目設置に工夫を加え、学生の科目選択幅も広がります。コース制を設ける学科もあります。主専攻・副専攻の導入は2学部それぞれに導入します。